

見直しに向けた説明会の報告について

1. デマンドタクシー運行エリア合同説明会

9月19日AM 生涯学習センターラディアン 参加者25名

2. 見直しに向けた説明会

11月5日AM 町立体育館 参加者 0名

11月5日PM 山西小学校体育館 参加者 8名

11月6日AM 生涯学習センターラディアン 参加者 9名

説明内容

1. これまでの経緯と目標値
2. 実績と見直しの検証
3. 全町的に統一したコミュニティバスの見直しの方向性
4. 見直しの方向性を基に作成した運行ルート（素案①と素案②）

デマンドタクシーの意見

- ・システムなどが複雑で料金も含め、見直しをする必要がある
- ・今後、5年後、10年後には必要になる人が増える傾向にある
- ・使いづらいことや実績などから今の状況ではやむを得ないが、休止ありきでなく残して欲しい

コミュニティバスの意見

- ・生活に必要なことが揃っている団地中央への運行は必要で、素案のルートでは川勾地区は切り捨てることになる
- ・1時間に1本は必要で、決まった時間にバスが来る安心感は重要で、土日や臨時運行の検討してほしい
- ・急いで駅に行くことが地域の生活上に最も重要ではなく、広い範囲を循環するルートがよい
- ・バスの車両は小さくなくてよく高齢者などが乗りやすいノンステップが必要

全体意見

- ・高齢者に対する施策として考えるべき、免許返納者などの割引の検討
- ・町が負担できる額の想定は固定化するべきではなく、増やすことが必要で、コミバスかタクの二者択一に疑問を感じる
- ・交通施策や情報提供しているが、地域住民には伝わっていない